

生の情動

虹を見た

涙にあふれた帰り道

虹を見た

前を見ても後ろを見てもぐるりと見渡しても

灰色のもやかかる中で

虹を見た

雷が鳴り荒れ狂う中で

虹を見た

どどうの真冬の日本海

突き抜けて

力いっぱい突き抜けて

重たい空へと昇っていた

すべてを押しつぶすような真冬の空

通り抜けて

きれいに通り抜けて

横たわる街へ降りていた

悲しみにあふれる真冬の街

虹は射していた

光をすべて預けるように

射していた

帰り道

荒れ狂う真冬の日本海に虹を見た

深い海の底から飛び出て

重たい雲が覆う街へと射していた

まだ
終わりじゃない

水滴

落ちそうで落ちない雨粒
今日も生きている

今にも降り出しそうな空を抱えて
それでも一歩一歩足を進めて
それでもゆっくり上を向いてゆく

落ちてしまいそうになるけれど
流れてしまいそうになるけれど

落ちそうで落ちない雨粒たちは
今日も必死に生きている

やわらかな息づかい

もういいよ

止まろうよ

止まらないなら両手を広げて止めてあげる

何があっても受けとめてあげる

もういいよもういいよ

休もうよ

何もかも忘れて

目をそらせて忘れさせてあげる

何もかも忘れて

大丈夫だから

おやすみよ

もうおやすみよ

全てを投げ出し

深い海に身をゆだねなさい

広い大地に身をゆだねなさい

おやすみよ

さあおやすみよ

光に包まれ

風にさらわれ

木々に囲まれ

ただただおやすみなさい

おやすみなさい

大丈夫だから

私はあなたの安らかな寝顔と本当の笑顔が見たい

だから

だから大丈夫

すべてを私にあずけて休んでおくれ

私の袖で涙を出しきって

痛みを出しきって

安らかに

溶け込むような青の中で

上も下もわからないぐらいに